

持続的発展をもたらすICTシステムの構築と普及

「問題提起」 コーディネータ 阿南 修平

周辺環境の変化

IPを中心としたソフト技術発展と、旧交換機システムの衰退

通信網とインターネットという重層網から、光IP網によるインフラの統一化

巨大なグローバル情報網の出現と、データ処理管理および機密強化

IP技術によるサービスの多様化と、情報端末のコンピュータ化

すべての情報のIP化と、通信事業者からの独立

国境の概念を壊す、情報網とビジネスモデルの革命

色々な技術を駆使してICT展開を経験、運用保守している日本
海外へのICTの事業領域はIPの出現で、拡大方向

展開には、以下のような課題

日本人のコスト面によるICT展開困難

長期にわたる人材育成と技術移転

長期にわたるシステム運用保守と24時間x365日の外国語による対応

ICT運用保守に必要な信頼できるローカル企業の育成

ICT技術の多様化(網、端末、アプリ、ソフト)と統一展開の困難さ
等

発想の転換が必要かもしれない。